

ぺこちゃん展

9月13日^日まで
平塚市美術館



ぺろと舌を出した、かわいい表情を見せるぺこちゃん人形。食品メーカー、不二家の企業キャラクターとして誕生し、時代の流れとともに多彩な変化を見せます。ぺこちゃんの魅力が詰めた展覧会を美術館で開いています。



1960年代の店頭人形
ソフトビニール製 83センチ
川原比瑛子^{ひさこ}さん所蔵

目次

1～3面…**特集** 日常からアートまで…美術館で開催しているぺこちゃん展を紹介します。
4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ
「子どもの健康」「お知らせ掲示板」

8面…「写真レポート」「次回納期の市税・手数料」「がんばれ湘南ベルマーレ」「市長こらむ」
広報ひらつかのPDF版と電子書籍版やデジタルアーカイブは、市ウェブからご覧いただけます。

◎発行 平塚市 ◎編集 秘書広報課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
☎0463-23-1111 FAX 0463-23-9467
<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/>

日常からアートまで

お菓子のパッケージや雑貨、文房具など、いろいろなモチーフとして愛されてきたペコちゃん。誕生から65年を迎えた今年、昭和から平成までのペコちゃんを、さまざまな展示とともにたどりま

問 美術館 35 | 2111

全国の美術館で初めて、ペコちゃんを特集した展覧会を開催しています。平塚市美術館でキャラクターの本格的な展覧会を開くのも初めてです。不二家の工場は全国に8カ所ありますが、平塚市で今回の展覧会が開かれる背景を美術館の勝山滋^{しげ}学芸員は「美術館では市内にある企業と連携した展示をしてきた、これまでの実績があります。不二家の工場がある他の市町村の美術館と比べ、自由な内容で幅広い展示ができる素地が平塚市にはあったからだといえます」と話します。

時代に寄り添う存在

「ペコちゃんは『子ども達のアイドル』であると同時に、『世相を反映する存在』でもあります」と勝山学芸員。ペコちゃんが登場した昭和25(1950)年は、日本が戦後の混乱から抜け出し、日常の生活を取り戻しつつある時期でした。日々の生活に余裕が生まれ、娯楽を楽しめるようになった時期に企業キャラクターの先駆けとして作られました。

その後の高度経済成長を経て移り変わる日本の中で、企業広告やさまざまな商品に使われるだけでなく、雑誌やテ

レビにも登場して、世間に浸透しました。「永遠の6歳」と言いながら、何十年もの間の日本の変化を受け止めてきた存在なんです」と勝山学芸員は続けます。「ペコちゃんは南極の昭和基地に観測隊と一緒に行ったこともあるんです。4年前の東日本大震災の際には、ペコちゃんキャラバン隊として被災地を訪問しました。時代を印象付ける出来事に密着しているんです」と話します。

日常の中のペコちゃん

今回の展覧会では、ペコちゃんが表紙になった絵本(写真①)や歴代のミルキーのパッケージなど、約340点を展示して、ペコちゃんの関連グッズとともに、生活や消費面から昭和の世相をひもときます。

店頭などに飾られた人形も多く、初代ペコちゃん人形の復刻版(写真②)や、おしゃべりをするペコちゃんのロボットも見ることができます。不二家が当時スポンサーになっ



①昭和37年のお正月に発行された絵本。ポコちゃん(右)も登場しています。

幻のミュージアム

ていたアニメ番組のキャラクターとタイアップしたレコードのジャケットなども紹介します。

不二家の「ペコミュージアム」(右下写真)から約200点の資料が展示されます。

同ミュージアムは不二家が所有する貴重な資料を保管・展示するため、不二家秦野工場(秦野市曽屋228)に平成20年に作られました。過去のキ

キャラクターからアートへ

キャラクターグッズなど日常に溶け込んだ展示に対して、20〜60歳代の現代アーティスト17人がペコちゃんを表現した27作品も展示しま

す。昭和から平成のペコちゃんへと表現の変化を感じることがができます。現代アーティストの作品の表現方法は大きく二つに、

ペコちゃん今年で65年

「ペコちゃん」と聞くと、街中で可愛い衣装を着て、笑顔を見せる人形を思い浮かべると思います。ペコちゃんは昭和25(1950)年に不二家の店頭人形として誕生しました。

初代の人形は、東京都・銀座の不二家の店頭に飾られました。当時は紙製の張り子で、近くにあった、日本劇場の大道具さんが製作したと言われています。珍しさから、手を触れる子どもが多く、たびたび修理が必要になりました。修理をするうちに、少しずつ表情が変わってしまうこともあったそうです。昭和30年代になると、不二家の店舗が増えていき、ペコちゃん人形は紙製からビニール製やプラスチック製に変わっていきます。

ペコちゃんの名前は、子牛の愛称「ペコ」を西洋風にアレンジして付けられました。昭和33(1958)年の懸賞公募キャンペーン「ペコちゃんいくつ?」で年齢が『永遠の6歳』に決定しました。

平成10(1998)年には立体登録商標第1号に認定され、今も愛され続けています。



© FUJIYA CO., LTD.



平塚産と覚えてください

同工場ではLOOKチョコレートやアーモンドチョコレートなど、40〜50種の製品を年間約1万ト作っています。全国で販売する不二家のチョコレートのほとんどが平塚産です。不二家全体の売り上げの20%、約200億円にも上ります。

「不二家のチョコレートを食べるときは、平塚産と思い出してもらえれば」と古田部長は話していました。



不二家平塚工場から全国へ

不二家平塚工場(西八幡1-4-1)は、美術館の北側にあり、通りに面して立つペコちゃんの看板が目印です。

「昭和34(1959)年の操業開始当時は『東洋一のチョコレート専門工場』と言われていたそうです」と古田^{けん}・生産部長。

同工場は不二家の他の工場と比べて、街中にあり、より地域に密着しているのが特徴です。

現在、約570人の方が働いていますが、その大部分が平塚市民です。家族や友人など身近な人が勤めているという方も多いのではないのでしょうか。



甘い香りに包まれて作られるチョコレート



②不二家100周年を記念して平成22年に復刻された初代ペコちゃん人形。100センチ

展覧会

ペコちゃん展

9月13日(日)まで。午前9時30分～午後5時(入場は4時30分まで)、7月18日(土)～8月30日(日)は午前9時30分～午後6時(入場は5時30分まで)。月曜休館(7月20日は開館し、21日が休館)。

一般800円、高校生・大学生500円。中学生以下・毎週土曜日の高校生は無料。中学生以下の子どもと親・祖父母と一緒に観覧する場合、割引があります。

関連イベント

▶**学芸員によるギャラリートーク** 7月12日(日)、8月23日(日)、9月12日(土)、各日午後2時～3時。展示室。観覧券が必要です。

▶**ペコちゃんカーがやってくる** 会期中、イラストの描かれたペコちゃんカーが美術館の前庭



ペコちゃんカーと一緒に写真を撮ろう

に登場します。

▶**ペコちゃんとダンスしよう** ペコちゃんキャラバン隊と一緒に踊りましょう。7月26日(日)、8月29日(土)、午前11時30分と午後1時30分。ミュージアムホール。100人(当日先着順)。

▶**みんなでスタンプラリー** 館内の3カ所にあるスタンプを全て集めると、オリジナルの箱に入ったミルクキーをプレゼントします。中学生以下の方5,000人(先着順)。

㊟ 美術館 ☎35-2111

博物館・図書館との3館コラボ

▶**ペコちゃんが3館で1日館長を勤めます** 7月23日(木) 館長任命式、午前10時～10時30分、中央図書館。11時～11時30分、中央図書館。午後1時50分～2時30分、博物館プラネタリウム。3時～3時30分、美術館。

▶**体験学習「ドングリを食べよう」** 縄文時代の貴重な食料ドングリをクッキーにし、不二家の「カントリーマアム」と食べ比べます。9月6日(日)午前10時～午後4時。科学教室・屋外展示場。小学校4年生～中学生15人(抽選)。

㊟ 行事名・**必要事項**を往復はがきで、8月27日(木)までに、〒254-0041浅間町12-41**博物館** ☎33-5111へ。

▶**記念展示** 市のキャラクターと市内の食品会社を紹介します。中央図書館1階ロビー。7月17日(金)～8月30日(日)。

㊟ 中央図書館 ☎31-0415



③川井徳寛《相利共生(お菓子の国～守護者の勝利～)》油彩・カンバス。112.5センチ×145.5センチ

川井徳寛さんの作品(写真③)はヨーロッパの伝統的な構図を組み合わせて、お菓子の国を守るペコちゃんとポコちゃんを描いています。細部をよく見るとミルクキーなどおなじ

平成のペコちゃんを描く

分類されます。一つはペコちゃんのイラストや人形を深く観察して、自身の描き方へとつなげていく方法です。もう一つはペコちゃんの持つ強いイメージから発想する方法です。

40歳代以上のアーティストは、自身の昔の思い出と重ね合わせながらペコちゃんを表現しています。そういった意味では、従来のペコちゃんのイメージを強く反映していると言えます。30歳代以下の若いアーティストは、より自由にペコちゃんのイメージを捉えて、キャラクターの設定を超えた表現もしています。

みのお菓子が見つかります。富岡奈津江さんのペコちゃん(写真④)は、焼き物特有の色味と質感を生かしたオーバールを着ています。ポーズは、時計を持つペコ



④富岡奈津江《陶のペコちゃん》陶。131センチ

学生の発想デザイン

今回、東京モード学園の学生による、ペコちゃん人形の

ちゃん人形から来ています。「永遠の6歳とされているペコちゃんの成長した姿を描く」というテーマに挑戦した木原千春さんの作品(写真⑤)。欄干に肘を付く日本画の構図を用い、前向きなエネルギーを表現しています。

新しい衣装デザインコンテストもしました。学生209人から406点の応募があり、4月の第1次審査で選ばれた60点の入選作品から佳作9点と大賞1点を選ぶ審査会が5月14日に美術館でありました。大賞にはファッションデザイン科4学年の島川香織さんのデザインが選ばれました。大賞作品は衣装として作られ、7月11日の展覧会初

日の授賞式で披露されました。会期中、大賞の衣装のペコちゃん人形に会えます。第1次審査を通過した全60点のデザインは会場に展示されています。8月9日(日)まで、小学生を対象に人気投票も行っています。

世代超えて楽しんで

ペコちゃんはとても息の長いキャラクターです。子どもよりも、大人の方が幼い頃の思い出と結びついて、思い入れは強いかもしれません。

「今回の展覧会ではさまざまな世代の方に、ペコちゃんのいろいろな面を楽しんでいただきたいと思います。懐かしかったり、新しくなったり、と感じたことを家族や友人と共有してもらいたいですね」と勝山学芸員は期待を込めます。



⑤木原千春《ペコ16歳。》油彩・カンバス。116.8センチ×91.4センチ



写真家の濱谷浩さん生誕100年を記念して130点の写真を美術館で展示します。

7月18日(土)～8月30日(日)は午前9時30分～午後6時(入場は午後5時30分まで)。9月1日(火)～6日(日)は午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)。一般200円・高校生・大学生100円など。20名以上の団体割引もあります。

ギャラリートーク 8月1日(土)午後2時～3時。観覧券が必要です。

問 美術館 ☎ 35-2111

生誕100年記念 写真家 濱谷浩展

濱谷浩さんは世界的に有名な写真家です。東京都・下谷で生まれ、後年は大磯町に居を構えました。15歳のとき、父の友人からカメラを贈られたことがきっかけで、写真に情熱を傾けるようになりました。

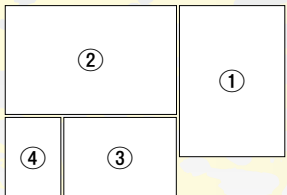
人間と自然に関心を寄せて

昭和12年、22歳でフリーランスのカメラマンとして活動を始めた濱谷さん。昭和14年に雑誌の取材で新潟県高田市を訪れ、雪国の厳しい風土とそれに立ち向かう人々の営みに感銘を受けて以来、日本の風土と人間の関係を突き詰めた写真を撮影するようになりました。

日本が高度経済成長期を迎え、報道の機動性などの面で影響力が増していく中、濱谷さんは写真表現の可能性を模索しました。

国際写真賞を受賞

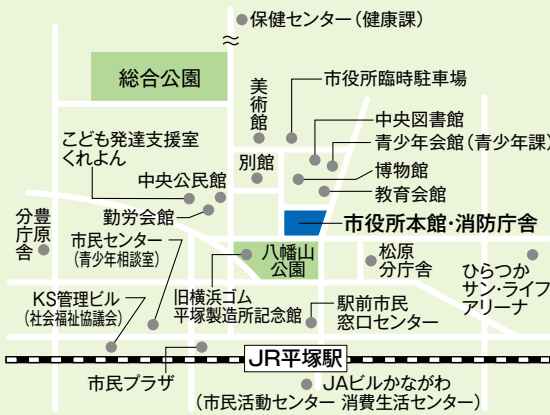
人間の生を深く洞察し、大自然の極限の様相に迫るカメラワークは高く評価され、昭和62年に写真界のノーベル賞と言われる「ハッセルブラッド国際写真賞」を受賞しました。大きく変動する昭和の時代に生き、カメラを通して「人間が生きているとは何か」ということを真剣に問いかけた濱谷さん。本展ではこれまでの軌跡を紹介します。



- ① 村の子供 1940年代
- ② 太刀をもつ子 1940年代
- ③ 東尋坊海蝕崖 初冬 1960年
- ④ 網を運ぶ漁師 1940年
- ①②④ 平塚市美術館蔵
- ③ 濱谷浩写真資料館蔵

応募方法

- 募＝応募方法(応募が必要です)
- 問＝問い合わせ
- 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、7月21日(火)午前8時30分から、受け付けます。
- メールの応募の場合 ☎@以下に city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。



記入例

往復はがき		郵送・ファクス・メール	
住所	イベント名 郵便番号 住所 全員の氏名 電話番号 その他の事項	住所	イベント名 郵便番号 住所 全員の氏名 電話番号 その他の事項
氏名			
返信	往信		

募

集

左 応募方法は

市民アカデミー 大人の社会見学

世界規模で販売展開する市内の企業3社で、生産現場や資料館の見学などをします。

水曜日、全3回、午後1時30分～4時30分。中央公民館集合。全てに参加できる、高校生を除く18歳以上の方25人(抽選、市内在住・初めての方を優先)。300円。

① 8月26日 不二家平塚工場(西八幡1-4-1) ② 9月2日 パイロットコーポレーション 蔭絵工房 NAMIKI(西八幡1-4-3) ③ 9日 山協印刷(天神3156)。

講座名・必要事項・年齢を、はがき(1人1枚)または

直接、8月11日(火)までに、〒254-0047 追分1-20 中央公民館 ☎ 34-2111へ。

ひらつか匠の店

独自の技術で商品やサービスを提供している店舗を認定します。

9月に1次審査、10月6日(火)に2次審査をします。

次の条件を満たす店舗①市内に店舗があり、営業年数がおおむね10年以上 ②伝統的な技や独自の技術、商品を店舗で公開し、説明ができる ③後継者や後継者の見込みがある、または後進の指導育成に意欲がある、など。

市ウェブなどにある申請書に、顧客10人の推薦状を添



昨年度初めて認定した匠の店

親子で学ぶお金の仕事

金融広報アドバイザーらの話やゲームを通して、中央銀行の仕事やお金の役割、大切さを親子で学びます。

8月7日(金)午後1時30分～3時30分。市民活動センター1。小学校3～6年生と保護者30人(先着順)。

講座名・氏名・電話番号を、電話・メールで、7月22日(水)から、市民情報相談課 ☎ 20-5775 jousou@へ。

SCN杯争奪囲碁順位戦

県都市対抗囲碁大会のチーム編成の選考も兼ねます。

8月30日(日)午前9時15分集合。市民センター①順位戦(初段以上)②級位認定戦。市内・大磯町・二宮町・中井町・大井町・松田町に在住の方ら124人(先着順)。2000円、高校生以下1000円。

必要事項・年齢・段級位・参加種目・ケーブルテレビ加入の有無を、はがきで、または〒254-0045 見附町15-1市、

買い物が20倍お得に

キラリ☆平塚プレミアム商品券を販売します

市民の生活を支援し、地域経済を活性化するため、「キラリ☆平塚プレミアム商品券」を抽選販売します。市内唯一の共通商品券として小売店や飲食店などで利用できます。

子育て世帯に優先販売します

中学生以下の子どもがいる世帯は、子どもの人数分だけ抽選なしで優先購入できます。

冊数と優先購入

はがき1枚で5冊まで。1世帯当たり最大15冊。中学生以下の子どもがい

る世帯は、1世帯当たり最大15冊とは別に、子どもの人数分(子ども1人1冊)まで優先購入権があります。

価格

1冊1万円(1000円券が12枚。うち6枚は大型店で利用できません)。

申し込み

事前申込制(抽選・子育て世帯の優先購入権分は抽選ありません)。当選者には当選はがきが届きます。

7月末から配る応募はがき付きパンフレットのはがき(1人1枚・同一住所で1世帯3枚まで)を、8月1日(土)～31日(月)に、郵送またははがき回収ボックスで、商業観光課☎3518107へ。応募はがき付きパンフレット、はがき回収ボックスは、商品券販売場所や各公民館、市役所本館の1階受付案内などにあります。子育て世帯には、応募はがきとパンフレットを7月末に発送します。

販売・引き換え期間と場所

10月1日(木)～9日(金)。

平日の昼間は、平塚信用金庫の本店・市内支店、中南信用金庫・中栄信用金庫・湘南農業協同組合の市内支所・支店で販売します。

夜間(平日の午後7時まで)は、市役所豊原分庁舎2号館1階商業観光課、平塚商工会議所1階(松風町2-10)、市商店街連合会事務局(明石町24-13)で販売します。

土・日曜日は、平塚信用金庫の一部

過去1番お得な商品券

プレミアム商品券はこれまで平成21・24・26年の3回発行しました。いずれもプレミアム率(上乗せ分)が10%で、21年は5万冊、24・26年は4万冊を販売しました。全て完売しています。今回は発行総額8億2,800万円、発行冊数6万9,000冊、プレミアム率20%で、過去3回のプレミアム商品券に比べ、いずれも最大です。ぜひ購入してください。

支店、市役所豊原分庁舎2号館1階の商業観光課、平塚商工会議所1階で販売します。

使用期間と使用限度額

10月1日～12月31日(木)。1回の使用限度額は6万円。

取扱事業所を募集します

商品券の取扱事業所を募集します。額面金額の事業所負担はありません。詳しくは平塚商工会議所のウェブをご覧ください。
☎254-0812 松風町2-10 平塚商工会議所商業支援課 ☎22-2511 FAX 24-0079 などにある登録申込書を、郵送・ファクスで、8月15日(土)までに、同会議所へ。

市民センター1階のまちづくり財団文化事業課 ☎32-2237 FAX 32-2240 などにある申込書を、郵送・ファクスまたは直接、同課へ。

パートナーシップミーティングin湘南

地域課題を継続的に解決するために企業・NPO・大学を仲介します。講演会やプレゼンテーション、グループワークなどを通して情報を共有し、新しいつながりを見つけてみませんか。

8月21日(金)午後1時～5時。市民活動センター。企業・NPO・大学・行政の方ら60人(先着順)。

必要事項を、電話・ファクスで、協働推進課☎21-7534 FAX 22-3037へ。県ウェブからも申し込みます。

モノづくり教室

組み立ておもちゃや工場で使う工具などを使って、「モノづくり」の楽しさを体験しませんか。

8月22日(土)午前10時～正午。ひらつかサン・ライファリーナ。小学校4・5年生20人(先着順)。室内履き・飲み物。
☎ 電話または直接、7月20日(祝)午前9時から、中堂246-1馬入ふれあい公園管理事務所 ☎25-0011へ。

鎌倉彫体験教室

鎌倉彫の講義を受けて、作品を彫ります。
8月1日(土)午後1時～5時。ひらつかサン・ライファリーナ。小学校4年生以上の方15人(先着順・小学生は保

湘南ひらつか花火大会の願かけ花火

8月28日(金)午後7時から湘南潮来(相模川河口)で湘南ひらつか花火大会を開催します。皆さんが祈願する言葉を願かけ花火に託してみませんか。2,000円。

願かけ花火観覧エリアの入場券(2人分)と願かけだるま絵を差し上げます。

湘南ひらつか花火大会実行委員会の口座に代金を振り込み後、商業観光課☎35-8107 FAX 35-8125市ウェブなどにある申込書を、郵送・ファクスで、8月18日(火)までに、同課へ。



昨年の願かけだるま絵

サマージャンボ宝くじ 1等・前後賞合わせて 7億円

〈発売期間〉7/8(金)～7/31(金)
〈抽せん日〉8/11(火)

1等/5億円 前後賞/各1億円

サマージャンボミニ 7000万 と同時発売

宝くじ売り場等に関するお問い合わせ ☎03-3535-9085

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。公益財団法人 神奈川県市町村振興協会

護者同伴)。500円。室内履き・古タオル。汚れてもよい服装でお越しください。

☎ 電話または直接、7月20日(祝)午前9時から、中堂246-1馬入ふれあい公園管理事務所 ☎25-0011へ。

再生家具を提供します

再利用可能な家具を修理・提供しています。
50個程度(抽選)。1人1点。修理費程度を負担。
8月1日(土)～10日(月)、

午前9時～午後4時(10日は正午まで)に、四之宮7-3-5リサイクルプラザ ☎51-5301で現物を確認し、申込書を直接、同プラザへ。

陸・海・空の自衛官

一般曹候補生(18～26歳)や自衛官候補生(18～26歳)など。詳しくはお問い合わせください。
☎ 電話で、自衛隊神奈川地方協力本部平塚地域事務所 ☎22-5547へ。